

12. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	◎	一般小売店 [酒] (店長)	来客数の動き	・Go To Travelキャンペーン、Go To Eatキャンペーンにより、客数が戻りつつある。
	◎	乗用車販売店 (経理担当)	販売量の動き	・今年発売の新型車、特にSUV系の受注が好調である。高価格帯のブランドもよく売れている。
	◎	観光型ホテル (マーケティング担当)	販売量の動き	・ホテルの販売室数の前年比をみると、8月が73.6%減なのに対して、今月は27.7%増とプラスに転じている。
	○	百貨店 (店舗企画)	販売量の動き	・前年に比べるとインバウンドの反動でまだ厳しいが、今年度の推移では、Go To Travelキャンペーンの下支えもあり、徐々に店頭で活気が出てきている。
	○	コンビニ (経営者)	来客数の動き	・近隣で工事が始まり来客数が増えている。
	○	コンビニ (経営者)	来客数の動き	・Go To Travelキャンペーン、Go To Eatキャンペーンの関係で、観光含めて、沖縄県への来県が多くみられ、観光地、関連する路面店への来店客が増加している。1日1000人を超える日も多々みられるようになり売上の後押しになっている様子である。
	○	その他飲食 [居酒屋] (経営者)	お客様の様子	・来客数が、Go To TravelキャンペーンやGo To Eatキャンペーン等の効果で、例年比50～60%程度まで戻ってきていたが、新型コロナウイルスの第3波の影響が先週から出始めており、例年の20%までまた落ち込んできている。
	○	観光型ホテル (代表取締役)	来客数の動き	・Go To Travelキャンペーンで来客数が少しずつ上向きになってきている。ただし、まだ前年の売上の35%程度である。
	○	旅行代理店 (マネージャー)	販売量の動き	・9月からGo To Travelキャンペーンの利用を開始し、10～11月と利用者が増えてきている。
	○	住宅販売会社 (代表取締役)	販売量の動き	・数か月前の新型コロナウイルスの悪影響から、徐々に客の建築意欲が戻ってきている。
	□	コンビニ (副店長)	来客数の動き	・前月はGo Toキャンペーンの恩恵を強く感じられたが、危惧していた感染拡大があり、この数日は急に失速感を抱く。
	□	衣料品専門店 (経営者)	来客数の動き	・新型コロナウイルスの感染拡大を受けて来店者数は減っているが、オンラインストアでの売上が少し伸びている状態である。
	□	通信会社 (サービス担当)	単価の動き	・新型コロナウイルスに慣れてきていて、来店は多くなっている。しかし、新型コロナウイルス発生以前の客数には戻っていない。
	□	住宅販売会社 (役員)	お客様の様子	・日常的にマスクを着用し、対面での対応がスムーズに行われている。
	▲	スーパー (企画担当)	お客様の様子	・新型コロナウイルス禍の影響で来店客数と来店頻度が減少している。10月の酒税改正にもかかわらずボジョレーヌーボーは好調に推移するも、運動会中止や遠足中止の影響で菓子類が伸び悩む。
	▲	スーパー (販売企画)	来客数の動き	・新型コロナウイルス禍と競合店新規出店の影響だと考えられるが、客数減少は続いている。客単価は増えているが、客数減少をカバーできず売上は前年比マイナスである。
▲	通信会社 (営業担当)	販売量の動き	・販売量は前年並みだが他キャリアからの乗換えが少なく流出が多くなっている。料金プランが大きく変わらない限り、この傾向が続いていくとみられる。	
×	商店街 (代表者)	来客数の動き	・現在、新型コロナウイルス禍で大変四苦八苦しており、閉店も出てきている。早く新型コロナウイルスのワクチンが出ないと更に加速すると考えられる。	
企業 動向 関連 (沖縄)	◎	－	－	－
	○	食料品製造業 (総務)	受注量や販売量の動き	・以前と比べれば良くなりつつあるが、回復には程遠い状況である。
	○	輸送業 (経営企画室)	取引先の様子	・Go To Travelキャンペーン、Go To Eatキャンペーンの影響を受けて消費行動が促進されていると感じられる。

	□	窯業・土石製品 製造業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・新型コロナウイルスの影響で、民間工事は計画中止や着 工延期などにより、前年比で減少となっている。公共工事 も共に減少となっている。
	□	会計事務所（所 長）	受注量や販売量 の動き	・G o T oキャンペーンで観光業を中心に一定の景気動 向のプラス材料になっているが、まだ本格的な戻りには程 遠い。
	▲	*	*	*
	×	建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・以前から進めていた介護施設の建築が、新型コロナウイ ルスの影響で、来年以降に延期されている。
雇用 関連 (沖縄)	◎	—	—	—
	○	職業安定所（職 員）	求人数の動き	・求人数が3か月前と比較して回復傾向にあり、業種のバ リエーションも広がってきている。
	○	学校 [大学] （就職支援担 当）	求職者数の動き	・新型コロナウイルス禍ではあるが、新卒求人の募集がま だ行われていることから、来年度へ向けた準備を進めてい る企業がまだ一定数ある。
	□	人材派遣会社 （総務担当）	求職者数の動き	・失業者が増加しているが、求職者の動きは鈍い。失業給 付を終了した後に動きがあるのではないかとみられる。
	□	求人情報誌製作 会社（営業）	求人数の動き	・新型コロナウイルス禍においても、採用活動を活発化あ るいは継続していた企業の採用数が充足しつつあり、その 求人は減少傾向にある。また一方では、採用活動を縮小、 停止していた企業の再開もみられ、その求人は増加傾向に ある。求人数全体においては横ばい傾向にある。
	▲	学校 [専門学 校]（就職担 当）	求人数の動き	・前年に比べて求人数が減っている。
	×	—	—	—